

# ソフトボール協会

## 沿 革

昭和50年6月～7月ごろより協会設立の動きが活発化し、町教委社会体育係長 本保喜秀氏、石田十勝協会会長、若山理事長等の指導を受けながらも、豊田 実・松本純一氏・国枝正義氏・林 照男氏・小川義男氏等が中心となり、また町内各有志の賛同を得、昭和50年11月25日幕別町ソフトボール協会が発足し、51年2月、十勝協会総会において加盟が承認されました。創立時、公認審判員2種2名、3種1名であったが、昭和52年幕別町において、3種公認審判員認定講習会を十勝協会の指導のもとに開催し協会員の中より、20名の方々が受講しルール、審判実技のテストを受け、20名全員が合格し、今日のソフトボール協会の基礎を築いた。現在公認審判員1種4名、2種8名、3種26名、会員2名である。協会設立はこれまでの町教委依存のソフトボール事業を脱し、協会員、町民各位の自らの手でソフトボールの普及、技術向上を目指して意気込んだものであったが、創立1～2年は大変苦勞するといわれるが、ルールに対して必ずしも正しく理解されていないこともあり競技中ルールの説明をすることもしばしばあった。しかし、今は過去の苦しい思い出として、反省会でときおり話に花が咲くこともあります。現在はルール、審判技術も広く町民に理解されると共に、郷土の大衆スポーツとして、幅広く普及され、今日では道大会、十勝大会等の大きな大会ができるまでになり、更に、名実ともに充実した協会に奮起していきたい。



現会長 多田順一氏

### 〔昭和61年度・昭和62年度役員〕

会 長	多田 順一				
副 会 長	平野 明	郷司 清	棚 勝		
理 事 長	松本 純一				
会 計	田中 雅				
理 事	審判部長 豊田 実	副部長 桜田 忠司	六郎田明正		
	厚生部長 岩上 勲	副部長 関根 恭一	谷内 雅貴		
		部 員 高橋登志美	梶田 亮子		
	技術部長 松本 純一	副部長 豊田 実	三村弥知夫		
	記録部長 城石喜代志	副部長 厚谷春美男			
監 事	三村弥知夫	大塚 哲夫			

## 主な競技の沿革

### 【昭和55年】

5月14日 審判ルール伝達講習会 55年度ルールの改正点説明。審判実技講習会。参加者18名

- 5月23日 婦人ソフトボール教室。西幕別地区・札内スポーツセンターを会場にして、ソフトボールの基本を中心に22名が参加して、楽しさの中から全員が熱心に受講された。
- 5月25日 ソフトボール実技講習会  
中央地区24名、西幕別地区28名が参加され、柔軟体操と基本動作を中心に熱の入った実技指導がなされた。
- 6月22日 第4回女子ソフトボール選手権大会〈幕別クラブはママさん十勝大会に参加〉  
参加チーム 8 参加人員 117名  
優勝…幕別クラブ 準優勝…新緑町 3位…緑町3、札内同好会
- 6月22日 第3回全幕別壮年男子ソフトボール大会  
参加チーム 6 参加人員 92名  
優勝…本町 準優勝…春日町 3位…明倫、若草公区
- 7月20日 第9回町民ソフトボール中央予選大会  
参加チーム 8 参加人員 125名  
優勝…軍岡 準優勝…旭町2 3位…旭町4
- 7月20日 第9回町民ソフトボール南幕予選大会  
参加チーム 8 参加人員 113名  
優勝…五位 準優勝…明倫 3位…駒島A
- 8月3日 第9回町民ソフトボール西幕予選大会  
参加チーム 20 参加人員 297名  
優勝…若草町A 準優勝…春日町 3位…桂町、中央町2
- 8月3・5・9日 幕別地域子供会ソフトボール大会  
中央地区、西幕地区、南幕地区に分けられ、約1,000人の子供達が参加し、地域間の親睦が深められた。
- 8月23日 親睦レクリエーション大会  
会員相互の親睦を深めるために、白人小グランドにおいて、ソフトボールで汗を流し、平和園に会場を移し、ジンギスカン、ビール飲み放題で、何んとジョッキー12杯も飲んだ人もいたそうで、協会員の豪酒さに、ただ驚くばかりであった。
- 9月14日 第4回全幕別男子ソフトボール選手権大会  
参加チーム 15 参加人員 214名  
優勝…春日町 準優勝…幕別スワローズ 3位…軍岡、旭町4
- 9月27日 公区対抗女子ソフトボール中央・南幕大会  
参加チーム 7 参加人員 119名  
優勝…緑町3 準優勝…寿町3 3位…旭町2、緑町2
- 9月27日 公区対抗女子ソフトボール西幕大会  
参加チーム 16 参加人員 272名  
優勝… 準優勝… 3位…
- 10月10日 第9回町民ソフトボール決勝大会  
参加チーム 9 参加人員 153名



優勝…春日町 準優勝…旭町 4 3位…若草町A、中央町 2

#### <十勝大会>

- 7月5日 十勝青年大会スポーツの集い  
参加チーム 16 参加人員 192名
- 10月12日 全十勝中学校女子ソフトボール新人戦大会  
参加チーム 8 参加人員 107名  
優勝…清川中 準優勝…帯広八中 3位…幕別中、士幌中

9月20日、第13回全十勝ソフトボール選手権大会に協会チーム（幕別ファイターズ）念願の1勝をする。第12回大会は初出場場で帯広自衛隊（準優勝）に、1対5で敗退したが、今年こそ是非1勝を目標に2日間の練習成果が見事の中。帯広自衛ウイングスを8対6で倒す。2回戦で優勝候補の芽室クラブに1対8で敗れはしたが、協会員相互の親睦と団結力が確認された。

#### 【昭和56年】

- 5月14日 ルール伝達講習会 56年度ルール改正点説明。審判実技の意志統一がなされた。  
16名参加
- 5月24日 ソフトボール実技講習会  
幕別小学校グラウンドを会場にママさんを中心とした協会登録チーム及び幕中ソフトボール部員総勢35名が参加し菅野先生をチーフにして、きめ細かな基本動作と体力に適合したソフトボールについて、指導がなされた。
- 6月14日 第5回女子ソフトボール選手権大会  
参加チーム 6 参加人員 86名  
優勝…春日町 準優勝…明倫公区 3位…錦町、幕別林友
- 6月27日 親睦レクリエーション  
毎年3地区持回りで南幕地区が当番、明倫小学校グラウンドを会場にして、総勢20名が参加し、ジンギスカン、若鳥の丸焼き（炭火）と焼酎、ビールの追加、追加で糠内の酒屋さんが驚くほどの飲みぶりで、会員相互の親睦が更に深められた。
- 7月19日 第10回町民ソフトボール西幕予選大会  
参加チーム 19 参加人員 285名  
優勝…泉町A 準優勝…春日町 3位…桂町、共栄町
- 7月19日 第10回町民ソフトボール南幕予選大会  
参加チーム 7 参加人員 105名  
優勝…糠内市街 準優勝…駒島 3位…五位
- 8月29日 幕別地域子供会ソフトボール大会  
中央、南幕、西幕地区に分かれ約800名の子供達が参加し地域間の交流が深められた。
- 8月16日 第5回全幕別男子ソフトボール選手権大会  
参加チーム 15 参加人員 213名  
優勝…泉町公区 準優勝…スワローズ 3位…小師ファミリーズ、春日町

- 10月4日 公区対抗女子ソフトボール大会  
 〈中央地区〉 参加チーム 4 参加人員 50名  
 優勝…緑町3 準優勝…南町1 3位…旭町2、緑町2  
 〈西幕地区〉 参加チーム 10 参加人員 120名  
 優勝…西町 準優勝…中央第2 3位…若草町、豊町
- 10月10日 第10回町民ソフトボール決勝大会  
 参加チーム 8 参加人員 122名  
 優勝…泉町 準優勝…春日町 3位…駒島、桂町

〈東部・十勝大会〉

- 7月12日 道民スポーツ東部予選男子幕別選抜チーム見事優勝。十勝大会一回戦で敗退。  
 9月13・15日 全十勝ママさんソフトボール大会

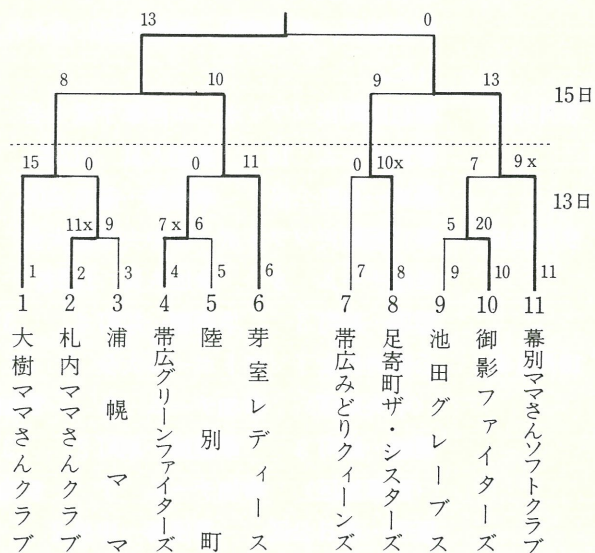
[56.9.13・15]

〈第4回全十勝ママさんソフトボール大会〉

9月13日(日)、15日(祝)の2日間にわたって、第4回全十勝ママさんソフトボール大会が幕別小学校を会場として開催された。地元開催地として幕別ママさんクラブ、札内ママさんクラブの2チームが出場し、札内ママさんクラブは2回戦で敗れたが、幕別ママさんソフトクラブは、池田・足寄を撃破して決勝に駒を進めたが、力つきて準優勝に終わったが地元チームの活躍に多くのファンを喜ばした。

参加チーム 11 出場選手 150名  
 審判員 22名

第4回全十勝ママさんソフトボール大会結果



【昭和57年】

- 5月14日 審判ルール伝達講習会 57年度ルールの一部改正点を中心に12名が参加し日頃の実技における反省点とジェスチャーの意志統一がなされた。
- 5月23日 ソフトボール実技講習会 幕別小学校グラウンドを会場にして、総勢20名が参加され、ランニング、体操、走塁、守備、投手、打撃に、それぞれ分かれて菅野先生を中心に、豊田、井上、田中、佐々木、小野、松本各氏の指導で実技指導が行われた。
- 6月20日 第6回女子ソフトボール選手権大会  
 参加チーム 6 参加人員 83名  
 優勝…札内ビューティーズ 準優勝…幕別同好会 3位…札内農協、幕別クラブ



札内ビューティーズは、全十勝選手権大会に出場。

- 6月20日 第5回全幕別壮年男子ソフトボール大会  
参加チーム 6 参加人員 86名  
優勝…札内パイオニア 準優勝…春日公区 3位…若草公区、錦町公区  
終了後、中央地区が当番で、幕別中学校グラウンドにおいて、20名が参加し紅白対抗ソフトボールで汗を流し、協会の親睦と横の連携を密にするため、ジギスカンを囲み、焼酎、ビールで、日頃の審判員としての反省と会員の交流がなされた。
- 7月4日 第11回町民ソフトボール南幕予選大会  
参加チーム 7 参加人員 102名  
優勝…明倫A 準優勝…糠内第1 3位…糠内市街、明倫B
- 7月25日 第6回全幕別男子ソフトボール選手権大会  
参加チーム 14 参加人員 202名  
優勝…泉町公区 準優勝…駒畠B  
両チームは、全十勝選手権大会に出場。
- 8月1・8日 幕別地域子供会ソフトボール大会  
中央地区、南幕地区、西幕地区に分かれ、約800名が参加し、地域間の交流が深められた。
- 8月29日 第11回町民ソフトボール西幕予選大会  
参加チーム 14 参加人員 217名  
優勝…泉町公区 準優勝…若業公区 3区…桜町、豊町
- 9月19日 第11回町民ソフトボール中央予選大会  
参加チーム 8 参加人員 120名  
優勝…緑町3 準優勝…旭町4 3位…錦町3、旭町2
- 10月3日 公区対抗女子ソフトボール大会  
〈中央地区〉 参加チーム 3 参加人員 45名  
優勝…緑町3 準優勝…旭町2 3位…南町  
〈西幕地区〉 参加チーム 7 参加人員 105名  
優勝…春日公区 準優勝…中央2
- 10月10日 第11回町民ソフトボール決勝大会  
〈男子の部〉 参加チーム 7 参加人員 104名  
優勝…泉町公区 準優勝…若草公区 3位…明倫、桜町  
〈女子の部〉 参加チーム 3 参加人員 50名  
優勝…春日公区 準優勝…緑町3 3位…中央2

#### 【昭和58年】

- 5月20日 58年度ルール伝達講習会が幕別小学校体育館において、17名の会員が参加され、ルールの改正を中心に、コールの発声、ストライクゾーンの確認等についてきめ細かい伝達がなされた。

- 6月19日 第7回女子ソフトボール選手権大会  
 参加チーム 5 参加人員 68名  
 優勝…札内ビューティーズ 準優勝…幕別ママさん 3位…パワーズ、春日  
 第6回全幕別壮年男子ソフトボール大会  
 参加チーム 5 参加人員 65名  
 優勝…札内パイオニア 準優勝…春日公区 3位…若草公区、明倫公区  
 終了後、会員相互の親睦を深めるため、ソフトボールで汗を流し酒をかわしながら、  
 日頃の反省を語り合う中から、大きく前進する協会にと、お互いに確認して散会し  
 た。
- 7月3日 第12回町民ソフトボール南幕予選大会  
 参加チーム 8 参加人員 124名  
 優勝…明倫A 準優勝…糠内市街 3位…駒島B、五位
- 7月17日 第7回全幕別男子ソフトボール選手権大会  
 参加チーム 10 参加人員 173名  
 優勝…若草公区 準優勝…泉町公区 3位…駒島公区、エンペラーズ
- 7月31日 幕別地域子供会ソフトボール大会  
 中央地区、南幕地区、西幕地区に分けられ、25チーム、800名が参加し、地域間の交  
 流が深められた。
- 9月11日 第12回町民ソフトボール中央予選大会  
 参加チーム 4 参加人員 70名  
 優勝…旭町4 準優勝…錦町 3位…寿町、旭町2
- 9月15日 第12回町民ソフトボール西幕予選大会  
 参加チーム 15 参加人員 239名  
 優勝…中央2 準優勝…新北町 3位…春日公区、桜町
- 9月18日 町民女子ソフトボール大会  
 〈中央大会〉 参加チーム 3 参加人員 45名  
 優勝…緑町3 準優勝…旭町4 3位…旭町2  
 〈西幕大会〉 参加チーム 8 参加人員 116名  
 優勝…南あかしや町 準優勝…桂町 3位…青葉町、中央2
- 10月16日 第12回町民ソフトボール決勝大会  
 〈女子の部〉 参加チーム 3 参加人員 44名  
 優勝…桂町 準優勝…南あかしや町 3位…旭町2  
 〈男子の部〉 参加チーム 8 参加人員 130名  
 優勝…春日公区 準優勝…旭町4 3位…桜町、新北町

### 第38回国体道予選（8月13日～14日）

#### 熱戦がくりひろげられた第38回国体道予選

10月19日に開催された第4回目の役員会で、第38回国体を幕別町で開催の要請を受けて、種々



検討し受け入れを決定、総会で協会の協力のもとに大会成功に向け全力をあげて取り組むことを決定し、次のように大会実行委員会を中心にスタートを切った。

#### 〈大会実行委員会名簿〉

実行委員長	豊田 実
副実行委員長	松本 純一(財政) 平野 明 城石喜代志
総務	◎田中 雅 井上 邦夫 厚谷春美男 棚 勝 三村弥知夫 新田 勝治 金野 章
放送	◎羽賀 惟夫 関根 恭一 町教育委員会
宿泊	町教育委員会
接待	◎佐々木正泰 岩上 勲 六郎田明正 高橋登志美 梶田 亮子
救護	町教育委員会
施設	◎管野 良則 小野 馨 全協会員

同大会が十勝で開催されるのは今回で3度目、過去2度は、池田町、帯広市で開催されているので、色々と両大会の資料等を参考にしながら、大会に向け準備を進め、大会のPR、運営等について万全の準備のもとに大会を向かえた。

寒い夏といわれ低温の続いた中で、この両日は「若い血潮」を天までが歓迎するような夏の日ざしとなりました。参加チームは勿論のこと、この日のために準備してきた我々関係者は青く澄みわたり、太陽がキラキラ照る空をあおいで、お互いの肩をたたき合ったのでした。会場にあてられた幕別小学校二面、隣接する中学校二面のグラウンドは充分に手入れがされ、これからの熱戦を、全道の精鋭を今か遅しと待ちのぞんでいるようでした。

#### 精鋭30チームが参加

試合に先だって前日の12日に幕別温泉を会場に監督・主将会議がもたれました。開会式を兼ねていることもあり、地元幕別町より歓迎の言葉をいただき、道協会より前田理事長、梅沢記録委員長のあいさつなどがあり、会議内容へ入っていったのです。明日にひかえた試合のためか熱気があふれる一方、お互いの健闘をたたえあうすがすがしいものも感じられました。

審判員団、記録員団も大会の成功のために、試合直前まで充分な打ち合わせをしました。前田審判長を中心として、審判員団は、地元十勝の田中、遠藤、只野、近藤氏を副審判長に「ミスのないジャッジを」、「公正なジャッジを」とくりかえし確認しました。

また記録員団は、梅沢記録長を中心に、地元より塚本、小沢氏が副記録長となり、北海道選抜チーム選考資料となる記録づくりに奮闘したのです。

こうして、全道30チーム精鋭の熱戦の舞台はできあがったのでした。

#### 激戦がくりひろげられた各試合

成年男子14チーム(棄権2)、成年女子5チーム、少年女子11地区チーム、計30チームによる『あかぎ国体』への切符争奪戦は、各グラウンドの始球式後のプレーボールの宣言によってはじまった

のです。

各試合とも、一球一球、一打一打に息をのみ、一喜一優するといった形容がこのためにあるかの如き感すらしたのです。そして、最後の栄冠は、成年男子『恵庭自衛隊クラブ』、成年女子『大和クラブ』、少年女子『十勝選抜』が手中にしたのです。

群馬『あかぎ国体』の切符は、この後選考委員会へ委ねられたのです。

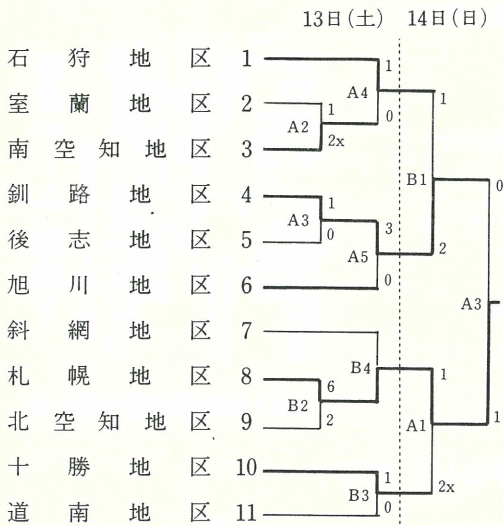
この素晴らしい大会に汚点を残したと一つ苦言を呈すれば、棄権のチームが2つあったということです。道予選出場を目標にした多くのチームがある中で権利放棄を大会直前に連絡することは他のチームの大会出場の機会をなくしてしまうことになるわけです。出場権をもっと大切にしなければ大会そのものの権威さえも失墜させるものとなるでしょう。

### 熱戦に酔った観客

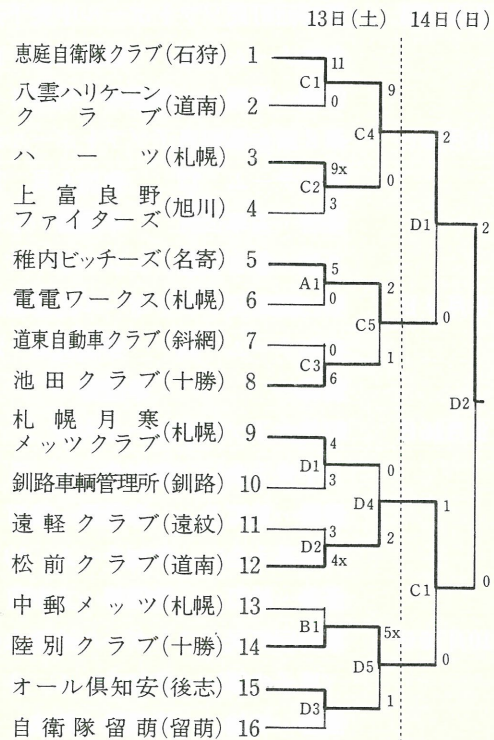
地元幕別をはじめ、帯広、池田、芽室の多くのソフトボールファンがつめかけました。その第一は、地元チームの応援でしょう。会社の関係者、学校関係者、家庭、友人は勿論、地元勢の活躍が更に酔いをさそったのでしょう。この国体を通して、一層、ソフトボールの向上・普及に大きな力となったことを確信します。

## 大会戦績の結果

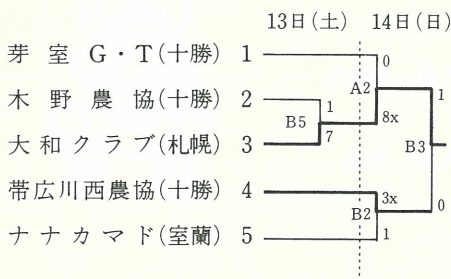
### ◇ 少年女子 ◇



### ◇ 成年男子 ◇



### ◇ 成年女子 ◇





**【昭和59年】**

- 5月25日 59年度の審判伝達講習会がトレーニングセンターにおいて17名が参加し、主な改正点を中心に学科、実技の基本を忠実に、ストライクゾーンの統一化がきめ細かく伝達された。
- 6月17日 第8回女子ソフトボール選手権大会  
 参加チーム 4 参加人員 60名  
 優勝…幕別ファイターズ 準優勝…札幌ビューティーズ
- 第7回全幕別壮年男子ソフトボール大会  
 参加チーム 4 参加人員 48名  
 優勝…札幌パイオニア 準優勝…明倫公園
- 7月1日 第13回町民ソフトボール南幕予選大会（男子）  
 参加チーム 8 参加人員 136名  
 優勝…明倫B 準優勝…駒島B  
 親睦レクリエーション大会の開催  
 試合終了後、協会の親睦と日頃の慰労をかねて、14名が参加し、明倫地区の皆さんが農作業のあいまをさいて準備された炭火で、若鳥、ジンギスカン、イカ魚等を焼き、あまりのおいしさに、焼酎、ビール等の飲み物が底をつき、再度買いに行くというハプニングがあり、大変楽しい一日でした。
- 7月15日 第13回町民ソフトボール中央予選大会（男子）  
 参加チーム 8 参加人員 136名  
 優勝…軍岡 準優勝…旭町 4
- 8月19日 第8回全幕別男子ソフトボール選手権大会  
 参加チーム 12 参加人員 180名  
 優勝…若草公園 準優勝…小川モーターズ  
 3位…春日公園、エンペラーズ
- 9月9日 第13回町民ソフトボール西幕務選大会  
 参加チーム 14 参加人員 238名  
 優勝… 準優勝…
- 9月16日 町民女子ソフトボール大会  
 <中央大会> 参加チーム 5 参加人員 85名  
 優勝…旭町 2 準優勝…緑町 4  
 <西幕大会> 参加チーム 10 参加人員 170名  
 優勝…桂町 準優勝…文京町
- 10月10日 第13回町民ソフトボール決勝大会  
 <男子の部> 参加チーム 8 参加人員 120名  
 優勝…明倫 準優勝…駒島  
 <女子の部> 参加チーム 2 参加人員 34名  
 優勝…桂町 準優勝…文京町

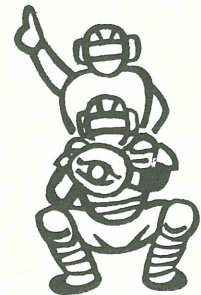
### 若草チーム、連続V

#### 全幕別ソフト選手権

「幕別全幕別ソフトボール選手権大会十九日、二十一日が加わって全幕別ソフトボール選手権大会が札幌において、激戦を演じた。成績は次の通り。」

幕別全幕別ソフトボール選手権大会十九日、二十一日が加わって全幕別ソフトボール選手権大会が札幌において、激戦を演じた。成績は次の通り。

第8回全幕別選手権大会



## 下り線四町家庭婦人ソフトボール大会

### <第1回勝毎杯争奪下り線ブロック四町家庭婦人ソフトボール大会>

池田、浦幌、豊頃、幕別、四町の家庭婦人ソフトボール技術の向上を目的に開催され、池田、浦幌、幕別（3チーム）の計5チームによるリーグ戦が5月27日から8月まで約2カ月間、幕別、池田を会場に展開された。

延20試合を消化したわけであるが、選手、審判、運営共大変な日程であったが、初めての大会であったが成功のうちに終了することができ、事務局を受け持った当協会の責任を無事に果たすことができた。この大会は次年度も実施されたが、10試合を消化し終了、その後は行われていない。

# 池田グレイプス優勝

## 下り線四町家庭婦人ソフトボール

【幕別勝毎杯をかけた第一回下り線ブロック四町家庭婦人ソフトボール大会の最終戦は五日、幕別小クラウンドで行われリーグ戦八試合を1勝1敗で切り抜けた池田グレイプスが初代チャンピオンに輝いた。

十勝毎日新聞社池田支局が主催、十勝ソフトボール協会などが後援して開いたもので、大会には幕別から三チーム、池田と浦幌からそれぞれ一チーム、合わせて五チームが出場。五月下旬から会場を多町持ち回りでリーグ戦（同じ相手と二回対戦）を繰り返してきた。

すでに優勝はこの日までに5勝1敗の池田グレイプス、4勝2敗の幕別フレンスの間で争わ

れることが確定的になっていたが、栄冠は最終距離の池田グレイプスが浦幌ママに13-1、宿敵の池田フレンスに9-2といずれも快勝、勝算も削7分5厘を記録してあっさり優勝を決めた。

池田グレイプスの遠藤始監督は「練習に思い切り打ち込めたのはソフトボールを理解してくれた選手のご主大のおかげで、それが今回の喜びにつながった。感謝してます」と話していた。成績は次の通り。

①池田グレイプス（7勝1敗）  
 ②幕別フレンス（5勝3敗）  
 ③浦別ファイターズ（4勝4敗）  
 ④浦幌ママ（3勝5敗）  
 ⑤札幌レジーナ（1勝7敗）



### 【昭和60年】

- 2月17日 第3回まくべつ冬まつりに当協会が担当する、まつりのメインである、冬まつりウルトラクイズ、これは会場にご来場者全員が参加対象と言うことで、子供から老人まで約3,000人の人が参加され、幕別町にかかわりのある問題を中心に○×方式で始まり、失格者が再度挑戦というハプニングもあったが、今までにない盛り上がりで成功のうちに終了した。  
優勝者はペアで幕別温泉1泊ご招待
- 5月17日 60年度の審判実技伝達講習会がトレーニングセンターにおいて10名が参加しルールの一部改訂及びコール、ジェスチャーの方法等について伝達された。
- 6月16日 第9回女子ソフトボール選手権大会



- 参加チーム 3 参加人員 51名  
優勝…フレンズ 準優勝…札内クラブ  
第7回全幕別壮年男子ソフトボール大会
- 参加チーム 4 参加人員 60名  
優勝…パイオニア 準優勝…春日公区
- 7月7日 第14回町民ソフトボール南幕予選大会 (男子)  
参加チーム 10 参加人員 170名  
優勝…駒島 準優勝…糠内市街
- 7月21日 第14回町民ソフトボール中央予選大会 (男子)  
参加チーム 8 参加人員 129名  
優勝…緑町 準優勝…旭町4
- 8月18日 第9回全幕別男子ソフトボール選手権大会  
参加チーム 13 参加人員 203名  
優勝…駒島A 準優勝…軍岡
- 9月1日 第14回町民ソフトボール西幕予選大会 (男子)  
参加チーム 15 参加人員 132名  
途中雨の為、決勝大会出場権のある上位4チーム決定で中止となった。

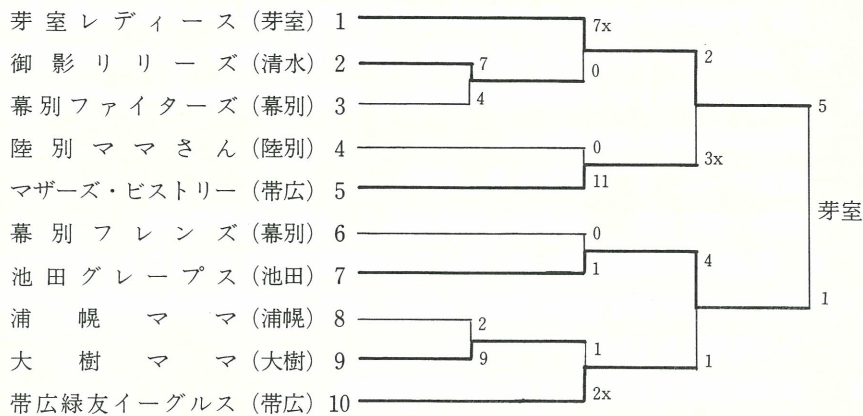
- 桂町1、桂町2A、桂町2B、中央町
- 9月29日 町民女子ソフトボール大会  
〈中央大会〉 参加チーム 3 参加人員 51名  
優勝…錦町・寿町混合チーム 準優勝…緑町3  
〈西幕大会〉 参加チーム 5 参加人員 85名  
優勝…中央2 準優勝…文京町
- 10月10日 第14回町民ソフトボール決勝大会  
〈男子の部〉 参加チーム 8 参加人員 136名  
優勝…駒島 準優勝…桂町1

※ 各地区それぞれ勝ち抜いてきた8チームにより、今年度最後の栄冠を目ざして好試合の連続でした。特に、決勝戦は手に汗を握る緊迫した見ごたえのある試合となったが、応援の数で勝る駒島に勝利の女神が微笑んだ。南幕地区の優勝は、昨年の明倫につづき2年連続となった。なお、駒島地区は、男子選手権と共に二つの大会を制した。

- 〈女子の部〉 参加チーム 2 参加人員 34名  
優勝…文京町 準優勝…中央2
- ※ 両チーム共熱のはいった応援を繰り広げ選手も真剣なプレーで好試合となった。決勝大会は各地区4チームにより実施予定のところ、2チームが棄権で残念でした。
- 9月22日 親睦レクリエーションは年間計画では7月21日に予定していたが、都合により、全十勝ママさん大会の反省を兼ねた懇親会を11名の参加でしたが、密度の高い親睦会であった。

## 第8回全十勝ママさん大会（9月22日）

（昭和60. 9. 22 幕別小グランド）



久し振りの十勝大会開催で協会員各位大変御苦勞様でした。心配された天候にも恵まれ成功のうちを終了することができました。

大会終了後の審判長の講評で審判技術の面で良い評価を受けましたが、今後ともより一層の技量練磨に努めましょう。

### 【昭和61年】

4月24日 61年度審判技術講習会がトレーニングセンターを会場にして、17名が参加して、シーズン幕あけを目前にひかえ、会員の目も真剣で、特に今年度はルール、審判動作で大幅な改訂があり、62高校総体、64国体の北海道開催をひかえ、毎年の審判動作の改訂で、お互いにとまどいを見せながらも、基本動作を中心に正しく伝達された。

6月15日 第10回全幕別女子ソフトボール選手権大会

参加チーム 2 参加人員 34名

優勝…幕別フレンズ 準優勝…緑町4公区

※ 過去最低の参加数ということで何か盛り上がらない大会だった。

第9回全幕別壮年男子ソフトボール大会

参加チーム 4 参加人員 52名

優勝…パイオニア 準優勝…春日公区

※ パイオニアは道スポ東部予選大会に参加したが豊頃町にコールド負け。(女子チーム棄権)

この大会も年々盛り上がりを見せ、40歳以上とは思えない好試合の連続でした。

7月6日 第15回町民ソフトボール南幕予選大会（男子）

参加チーム 8 参加人員 126名

優勝…駒島ライオンズ 準優勝…駒島タイガース

※ 例年南幕大会は30度を超える猛暑の中で各公区内上げて、家族ぐるみで参加するという頼もしい光景が見受けられた。



7月20日 第15回町民ソフトボール中央予選大会（男子）は、年々参加チームが減っている中、今年はずいぶん2チームの申込みのため、多田会長、松本理事長、田中会計と合議の上、中止決定したが、反省点として来年に向けて何かの方策が必要に思う。

※ 公区女子ソフトボール大会（中央、南幕）は、参加チームなしのため中止にした。

8月3日 公区女子ソフトボール西幕大会は中央、南幕大会が参加チームがなく、この大会を開基90年記念大会を兼ねる。

参加チーム 6 参加人員 102名

優勝…西町公区 準優勝…桂町公区 3位…春日町公区

※ 開基90年の特製、金・銀・銅メダルが贈呈されるということで各チーム共相当練習した成果が要所要所に見受けられた。特に、決勝戦は終始白熱したプレーで観衆から称賛されていた。

8月17日 第10回全幕別男子ソフトボール選手権大会

参加チーム 13 参加人員 221名

優勝…明倫公区 準優勝…太平洋レミコン

※ この大会は当協会主催唯一のメイン大会でもあり、参加チームどれを見ても強豪ぞろい、どの試合も好試合の連続、チームワークの良い明倫公区が初優勝に輝いた。

9月7日 第15回町民ソフトボール西幕予選大会（男子）

参加チーム 13 参加人員 204名

優勝…春日公区 準優勝…文京町 3位…泉町、桂町第2

※ ペットタウン化した新興団地ということもあって終始なごやかな中にも白熱戦が展開された。

特に、決勝戦は春日チーム藤野投手、文京町チーム多田投手による投手戦がくりひろげられ、あわや大会初めてのタイブレイクにより勝敗をと思ったが、最終回春日チームの一打により涙をのんだ。

10月10日 第15回町民ソフトボール男子決勝大会〈開基90周年記念大会兼ねる〉

参加チーム 8 参加人員 126名

優勝…桂町第2 準優勝…春日公区 3位…泉町

※ 各地区大会を勝ち抜いてきた8チームにより、今年度の最後の栄冠を目標して好試合を展開された。

審判団も今までの大会では見られない18名の出役で余裕ある割り振りに白熱したプレーに十分な対応ができたように思う。

終了後、幕別温泉前パークゴルフ場において、19名が参加して4人が1組になり、A・Bコース1ラウンド総計数により大会が進められた。初めは、スティックを持ったことのない人もゲームが進行していくごとにプロ顔負けのホールインワンができるなど終始和気あいあいの中無事終了し、懇親会会場を竹葉寿司に移し総勢22人が一年間の反省と思い出を語り合う、酒がはずむにつれて余興、カラオケ等々で楽しいひとときが過ごされた。

## 展 望

21世紀に向かって生きていく青少年を健全に育てていくためには、スポーツを通じて「すこやかな心」と「たくましい体」を育成していくことにあります。明るく豊かな住みよい町を築くことを合いことばに、ソフトボール振興を図ろうと協会員一同日夜努力しているところであります。このことが、今日のゆるぎないソフトボール協会の基礎が出来たと思います。

今後は、この基礎の上に立ってより充実したソフトボール協会にしていくよう、一層の努力を重ねていきたいと意気こんでおりますので、旧に倍してのご協力をお願い致します。

